



# ハndsロットルキット

シリアル番号 400000000 以降の Workman® HDX 作業車用

モデル番号 07408

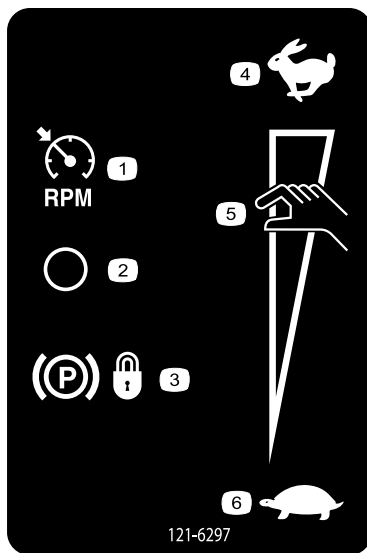
## 取り付け要領

## 安全について

### 安全ラベルと指示ラベル

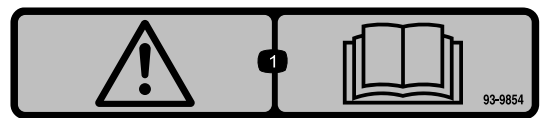


セーフティラベルや指示は危険な個所のオペレーターから見やすい部分に貼付してあります。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼り直してください。



121-6297

decal121-6297



decal93-9854

93-9854

1. 警告 オペレーターズマニュアルを読むこと。

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1. タコメータ     | 4. 高速       |
| 2. OFF       | 5. ハndsロットル |
| 3. 駐車ブレーキロック | 6. 低速       |

## 取り付け

### 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	キット取り付けの準備。
2	必要なパーツはありません。	—	フードを外します。



手順	内容	数量	用途
3	必要なパーツはありません。	—	中央コンソールパネルと運転席を外す。
4	必要なパーツはありません。	—	冷却液タンク、ROPSシールド、運転席のシュラウドを外します。
5	駐車ブレーキスイッチ 六角ワッシャヘッドねじ10/-24 x 1/2 インチ	1 2	駐車ブレーキスイッチを取り付けます。
6	リレー 六角ワッシャヘッドボルト1/4 x 5/8 インチ	3 2	リレーを取り付けます。
7	ハンドスロットルブラケット フランジボルト5/16 x 1 インチ フランジナット (5/16")	1 4 4	ハンドスロットルブラケットを取り付けます。
8	ハンドスロットル ボルト10-24 x 5/8 インチ 鋸歯ナット10/-32 インチ モードスイッチ	1 2 2 1	ハンドスロットルとモードスイッチを取り付けます。
9	ワイヤハーネス ケーブルタイ	1 5	ワイヤハーネスを取り付けます。
10	必要なパーツはありません。	—	運転席シュラウド、ROPSシールド、冷却液タンクを取り付けます。
11	必要なパーツはありません。	—	中央コンソールパネルと運転席を取り付ける。
12	必要なパーツはありません。	—	バッテリーを接続する。
13	必要なパーツはありません。	—	荷台を降下させる。
14	必要なパーツはありません。	—	フードを取り付ける。
15	必要なパーツはありません。	—	ハンドスロットルキットのテストを行います。

# 1

- B. ROPS パネルの後ろについている保管用ブラケットから荷台サポート安全サポートを取り外す [図 1](#)。

## キット取り付けの準備

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. 荷台を装着していた車両の場合には以下の作業を行う
  - A. 荷台を取り外す。取り外し手順の詳細についてはワークマンのオペレーターズマニュアルを参照のこと。

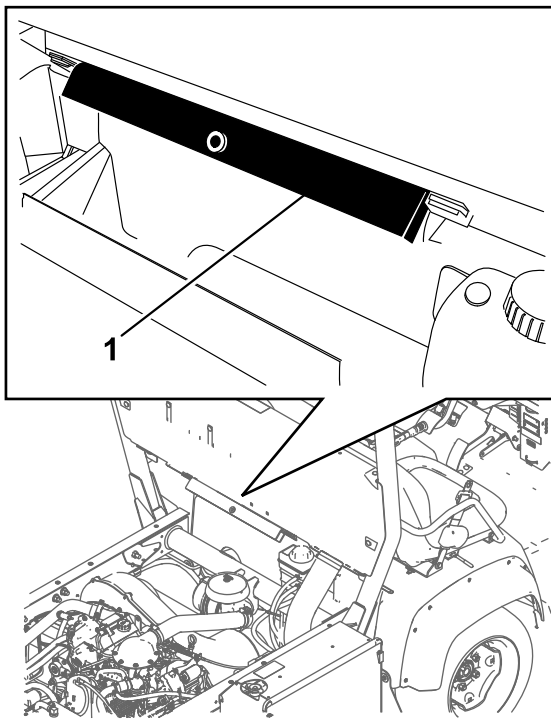


図 1

1. 安全サポート

- C. サポートをシリンダロッドにはめ込み、安全サポートの端部でシリンダバレルの端とシリンダロッドの端を確実に支える 図 2。

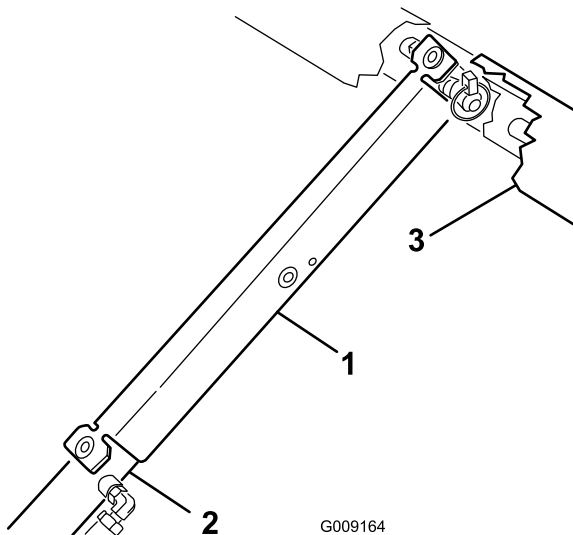


図 2

1. 安全サポート  
2. シリンダバレル  
3. 荷台

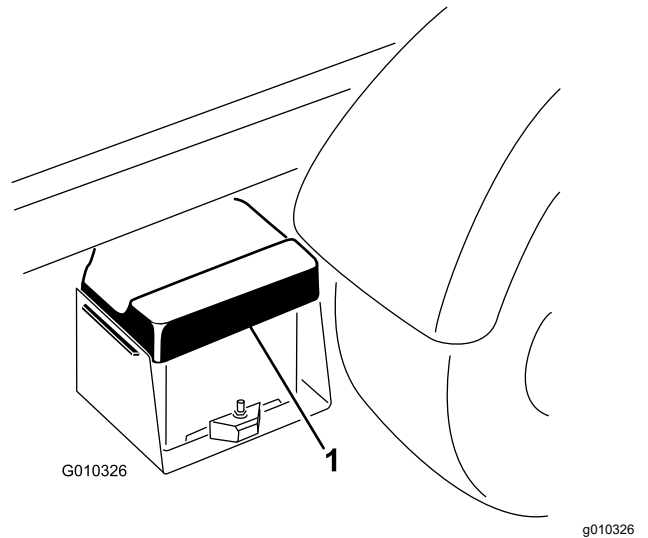


図 3

1. バッテリーカバー

- B. バッテリーベースからバッテリーを取り外す 図 3。  
C. プラスのバッテリー端子からケーブルを外す 図 4。

注 外したケーブルの端子部分がバッテリー端子に触れないように十分注意してください。

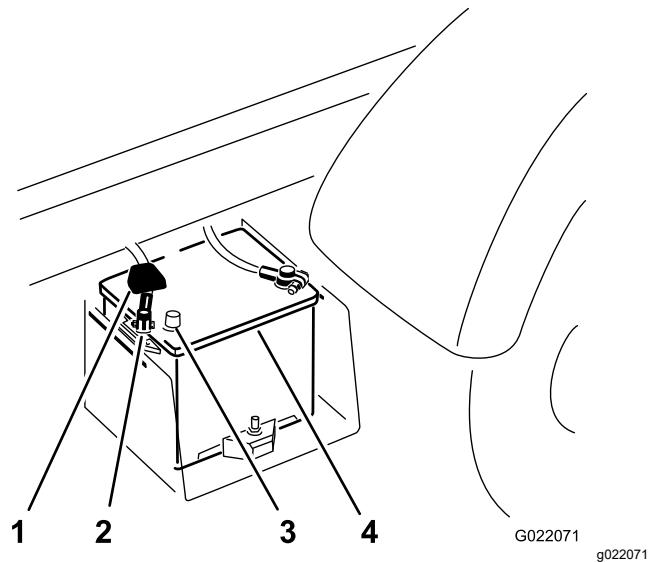


図 4

1. 端子カバー  
2. プラス 端子  
3. バッテリー端子  
4. バッテリー

4. エンジンを止め、キーを抜き取る。  
5. 以下の要領でバッテリーの接続を解除する  
A. バッテリーカバーを握り込んで、タブをバッテリーベースから外す 図 3。

# 2

## フードを外す

必要なパーツはありません。

### 手順

1. ヘッドライトの開口部でフードをつかみ、フードを持ち上げて、下側の取り付けタブをフレームの穴から外す 図 5。

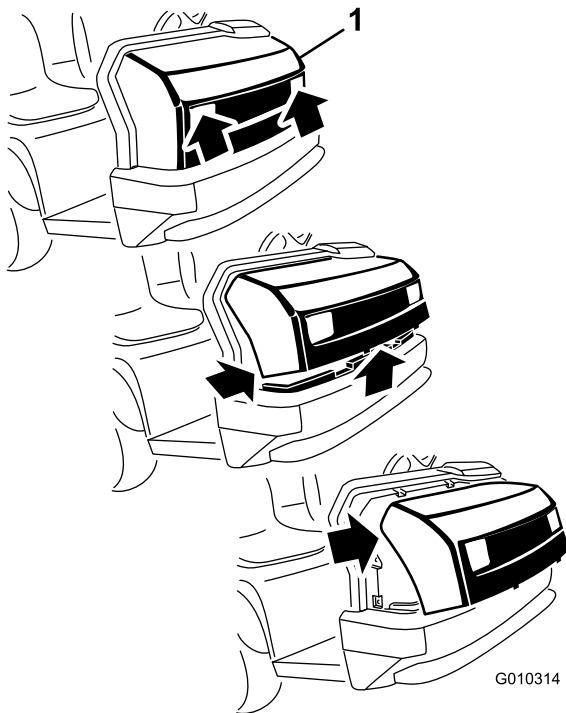


図 5

1. フード
- 
2. フードの下側を手前に持ち上げてから下に引っ張り、上側の取り付けタブをフレームの穴から外す 図 5。
  3. フードの上側を手前に倒し、ヘッドライトからワイヤコネクタを抜く 図 5。
  4. フードを外す。

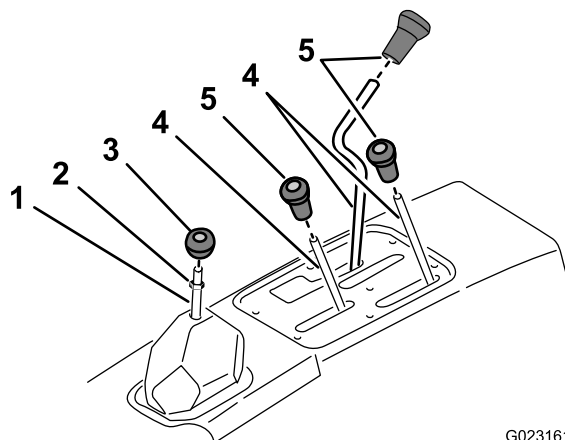
# 3

## 中央コンソールパネルと運転席を外す

必要なパーツはありません。

### 手順

1. コンソールについている各種レバーおよびギアシフトレバーについているノブを全部外す 図 6



G023161  
g023161

図 6

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. シフターのロッド  | 4. コントロールロッド |
| 2. ジャムナット    | 5. コントロールノブ  |
| 3. シフターのハンドル |              |
- 
2. ギアシフトレバーからジャムナットを外す 図 6。
  3. 中央コンソールのカバープレートの外側エッジ部をシャーシに固定しているねじ6本を外して、カバープレートを取り外す 図 7。

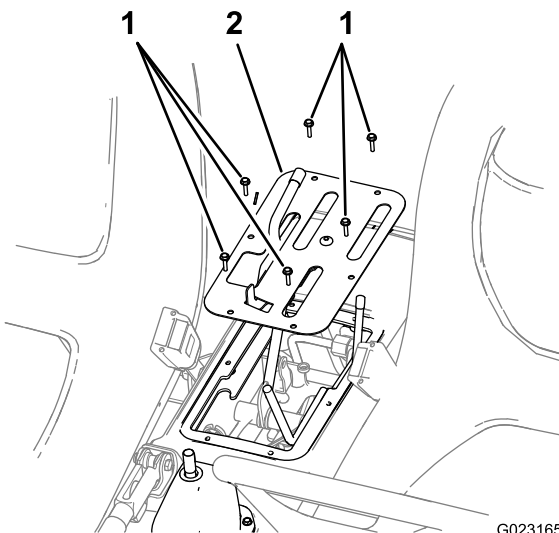


図 7

1. ねじ                      2. カバープレート

4. 座席レールをシャーシに固定しているソケットヘッドボルト8本を外して運転席を取り外す 図 8。

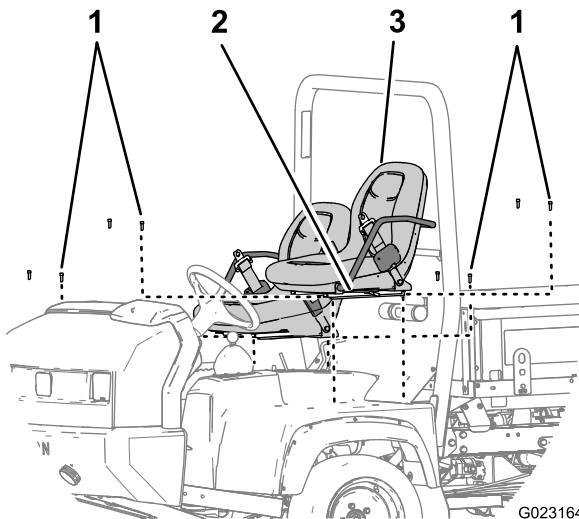


図 8

1. ソケットヘッドボルト                      3. 運転席  
2. シートレール

## 4

### 冷却液タンク、ROPSシールド、運転席のシュラウドを外す

必要なパーツはありません。

#### 冷却液タンクを取り外す

1. 冷却液タンクを持ち上げて、ROPSシールドのサポートブラケットから取り外す 図 9。

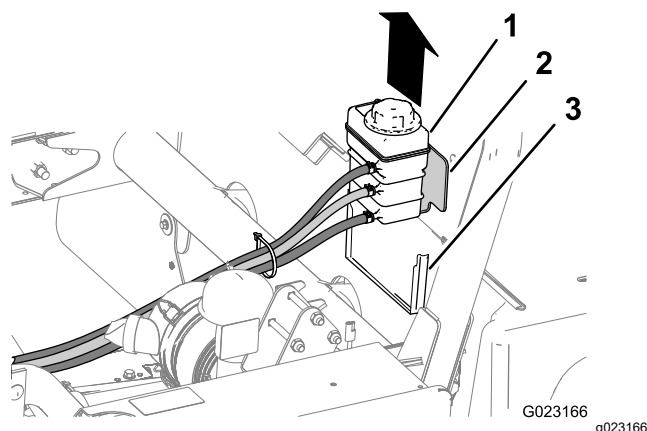


図 9

1. 冷却液タンク                      3. サポートブラケット  
2. 例薬液タンクのブラケット

2. 冷却液タンクを、エンジン/シャーシの上に真っ直ぐ立たせて置く。

#### ROPSパネルを外す

1. ROPS についているブラケットに ROPS パネルを固定しているキャリッジボルト6本とナット6個を取り外す 図 10。

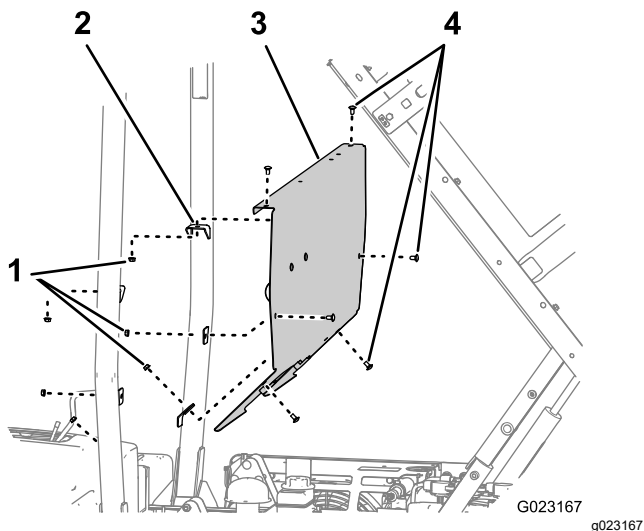


図 10

1. ナット
2. 取り付けブラケットROPS
3. ROPSパネル
4. キャリッジボルト

2. 機体からROPSパネルを外す 図 10。

## 運転席シュラウドを取り外す

1. 駐車 ブレーキが掛かっていることを確認する 図 11。

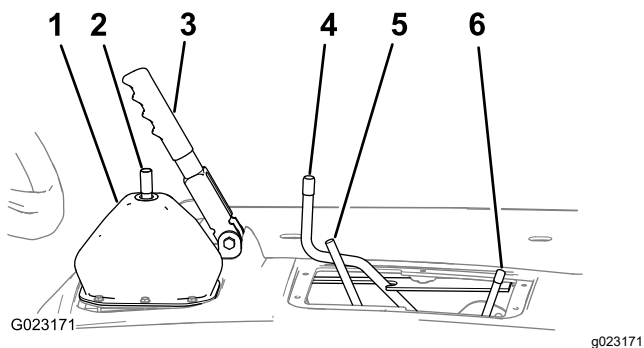


図 11

1. ギアセレクトのカバー
2. ロッドギアセクタ
3. パーキングブレーキ
4. ロッドデフレンシャルロック
5. ロッド油圧荷台昇降レバー
6. ロッド、ハイローレンジシフター

2. デフロック用のロッドを前右方向に倒す 図 11。

3. 運転台シュラウドを持ち上げて機体から取り外す 図 12。

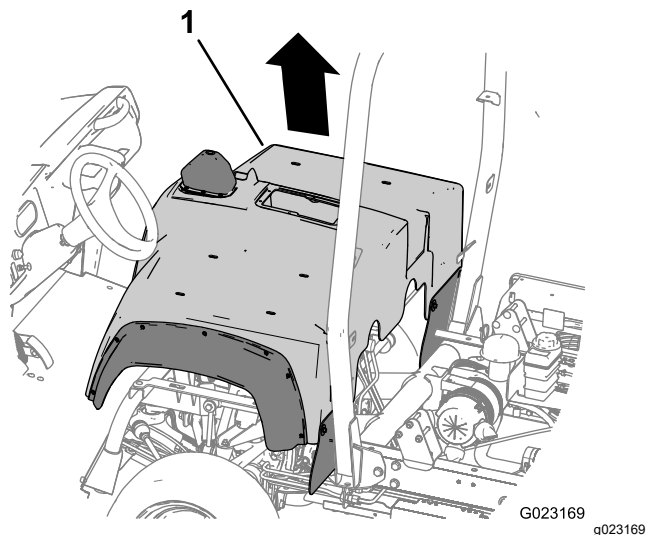


図 12

1. 運転席のシュラウド

# 5

## 駐車ブレーキスイッチを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	駐車ブレーキスイッチ
2	六角ワッシャヘッドねじ 10/-24 x 1/2 インチ

## 手順

1. ギアセクタについている下部ほこり除けカバーが、駐車ブレーキ・アセンブリの左側で邪魔にならないように除ける 図 13。

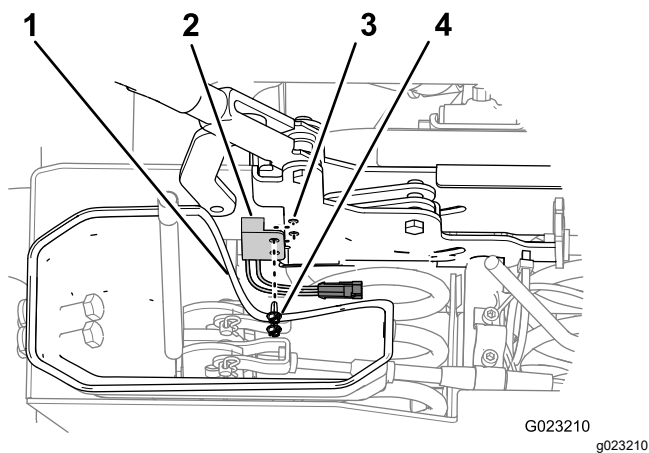


図 13

1. 下部ほこり除けカバー
2. ブレーキスイッチ
3. 駐車ブレーキ
4. 六角ワッシャヘッドねじ

2. 駐車ブレーキスイッチの穴を、駐車ブレーキの左側にある穴にあわせる図 13。
3. スイッチをブレーキに固定する六角ワッシャヘッドねじ2本を使用する図 13。

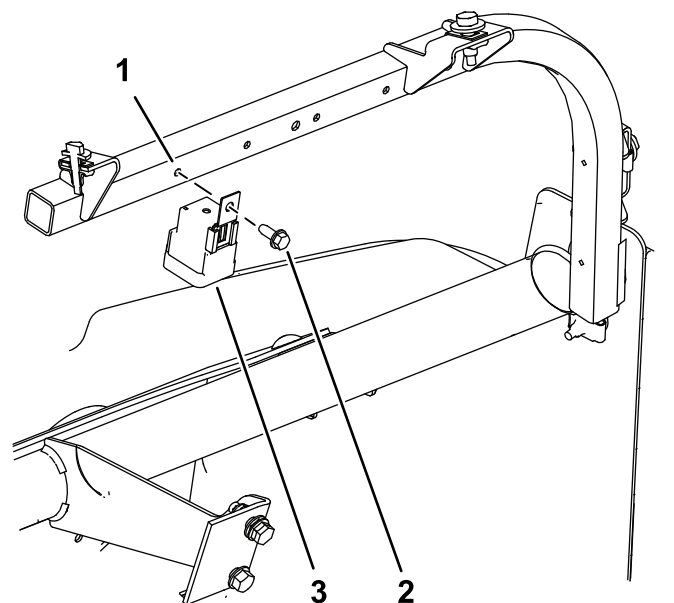


図 14

1. ダッシュサポートチューブに 3. リレー単一ロケーション  
事前に開けられた穴
2. ボルト 1/4" x 5/8"

2. リレー 2 個を背中合わせにする図 15。
3. 2個のリレーををダッシュサポートチューブの左側に事前に開けられた穴にボルト (1/4 x 5/8") で締め付ける (図 15)。

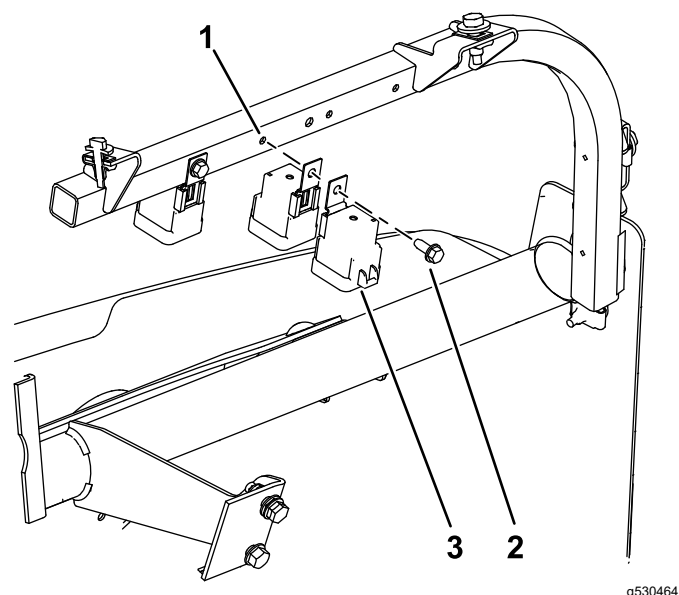


図 15

1. ダッシュサポートチューブに 3. リレー背中合わせに  
事前に開けられた穴
2. ボルト 1/4" x 5/8"

## 6

### リレーを取り付ける。

#### この作業に必要なパーツ

3	リレー
2	六角ワッシャヘッドボルト 1/4 x 5/8 インチ

#### 手順

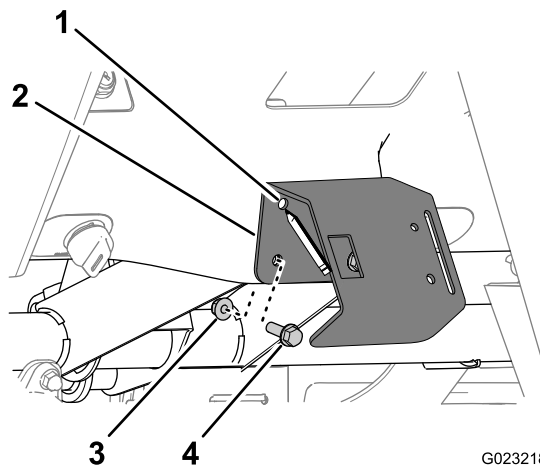
1. リレー (単一ロケーション) をダッシュサポートチューブの左側に事前に開けられた穴にボルト (1/4 x 5/8") で取り付ける (図 14)。

# 7

## ハndsロットルブラケットを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

1	ハndsロットルブラケット
4	フランジボルト5/16 x 1 インチ
4	フランジナット (5/16")



G023218

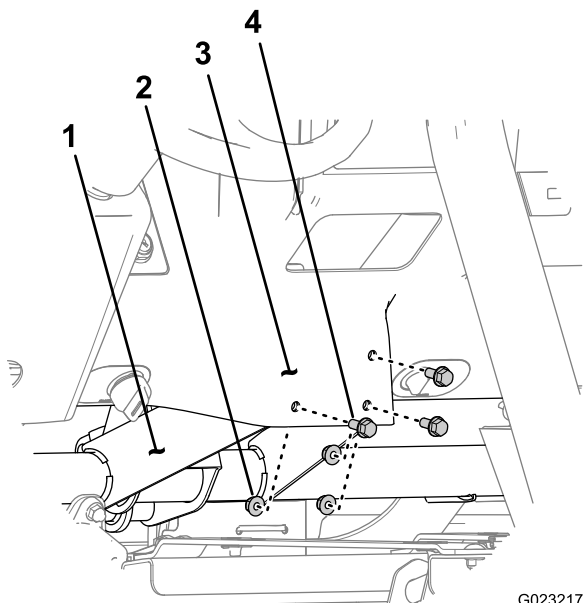
g023218

図 17

## ハndsロットルブラケットの取り付け

1. ダッシュ支持ブラケットの中央下部分にダッシュパネルを固定しているフランジボルト3本とフランジナット3個を外す 図 16。

注 取り外したボルト・ナットは廃棄する。



G023217

g023217

図 16

1. ダッシュサポート
2. フランジナット
3. ダッシュパネル
4. フランジボルト

2. ハndsロットルブラケットについている穴を、ダッシュパネルの穴にあわせる 図 16。
3. ダッシュパネルに、ハndsロットルブラケットを固定するフランジボルト5/16 x 1 インチ3本とフランジナット3個を使用する 図 17。



# 8

## ハンドスロットルとモードスイッチを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

1	ハンドスロットル
2	ボルト10-24 x 5/8 インチ
2	鋸歯ナット10/-32 インチ
1	モードスイッチ

### ハンドスロットルを取り付ける

1. ハンドスロットルのレバーからノブがまだ付いている場合には外す 図 18。

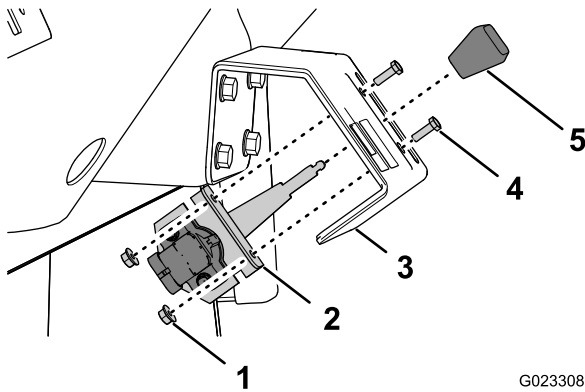


図 18

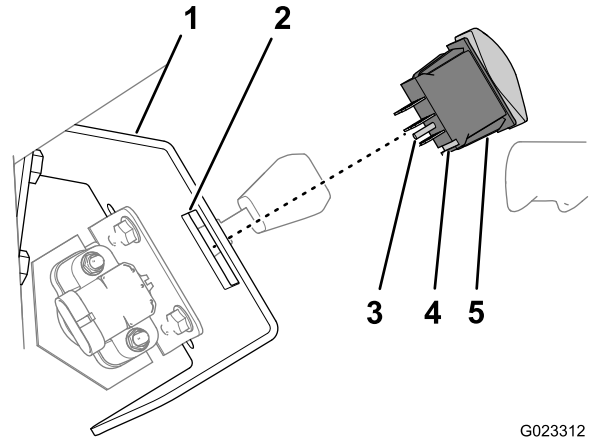
G023308  
g023308

1. ナット10-24
2. ハンドスロットルアセンブリ
3. ハンドスロットルブラケット
4. ボルト10-24 x 5/8
5. ノブ

2. ハンドスロットルのレバーを、ハンドスロットルブラケットのスロットに合わせ、ハンドスロットルに取り付けた取り付けブラケットの穴とハンドスロットルブラケットの穴とを整列させる 図 18。
3. ハンドスロットルブラケットを、ハンドスロットルブラケットに固定するボルト10 - 32 x 5/82本とナット2個を使用する 図 18。

### モードスイッチを取り付ける

1. モードスイッチをハンドスロットルブラケットに合わせるコネクタについている整列ピンとスイッチのボディ内部にあるチャンネルを下向きにする 図 19。



G023312  
g023312

図 19

1. ハンドスロットルブラケット
2. 四角い開口部
3. 整列ピン
4. チャンネル
5. モードスイッチ

2. ハンドスロットルブラケットについている四角い穴にスイッチをはめ込む 図 19。

# 9

## ワイヤハーネスを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

1	ワイヤハーネス
5	ケーブルタイ

### メインハーネスの相互接続を行う

1. 車体の前部ヒューズブロックの近くにある、31ピンコネクタ・31ソケットコネクタ車両の前および後のワイヤハーネス用のコネクタを探し出す 図 20。

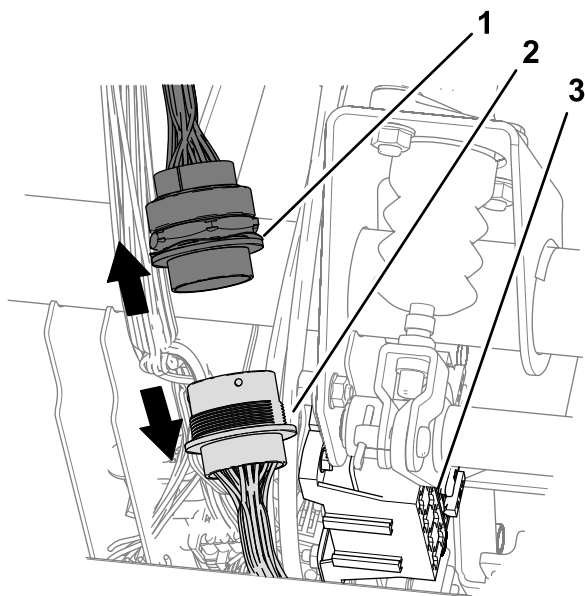


図 20

g211743

1. 31 ピンコネクタ後方ワイヤハーネス車両
2. 31 ソケットコネクタ前方ワイヤハーネス車両
3. ヒューズブロック

2. 車両の前および後のワイヤハーネス用の31 ピン・31 ソケットコネクタの接続を外す 図 20。
3. スロットルキットのハーネスについている31 ピン・31 ソケットコネクタを探し出す 図 21。

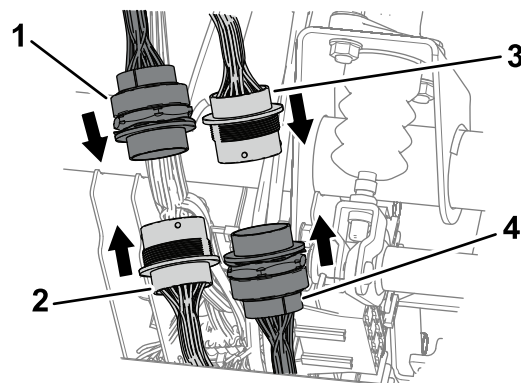


図 21

g211742

1. 31 ピンコネクタハンドスロットル用ハーネス
2. 31 ソケットコネクタ前方ワイヤハーネス車両
3. 31 ソケットコネクタ後方ワイヤハーネス車両
4. 31 ピン・コネクタハンドスロットル用ハーネス

4. スロットルキットのハーネスの 31 ピンコネクタを、車両用前方ワイヤハーネスの 31 ソケットコネクタに接続する 図 21。
5. スロットルキットのハーネスの 31 ソケットコネクタを、車両用後方ワイヤハーネスの 31 ピンコネクタに接続する 図 21。

## ハーネスを敷設してリレーコネクタに接続する

1. ワイヤハーネスのうち、5ソケットコネクタが3つ  
ついている枝線 図 22 を、6 リレーを取り付け  
る。(ページ 7) で取り付けたりレーのところまで  
敷設する。

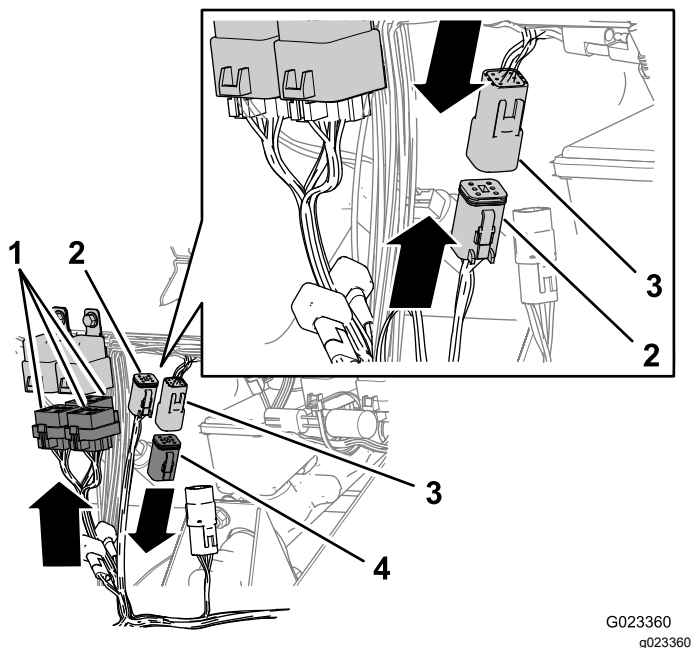


図 22

- |   |   |
|---|---|
| 1. リレーのコネクタハンドス<br>ロットル用ハーネス5ソケッ<br>ト   | 3. ハンドスロットルのプルアッ<br>プコネクタハンドスロットル<br>用ハーネス6ソケット |
| 2. ハンドスロットルのプルアッ<br>プコネクタ車両用ハーネ<br>ス6ピン | 4. 抵抗   |

2. 5ソケットコネクタをリレーに接続する 図 22。

**注** 各リレーと5ソケットコネクタとの位置関係は  
特に配慮は不要です。

3. ハンドスロットルのアップ回路用6ピンコネクタに  
ついている抵抗を外す 図 22。

**注** 外した抵抗は保管し、ハンドスロットル・キッ  
トを取り外した場合には、再び元通りに取り付  
けてください。

4. 車両用ハーネスのハンドスロットル用プルアップ回  
路用6ピンコネクタを、ハンドスロットルのプルアッ  
プ回路用の6ソケットコネクタに接続する 図 22。

## ハーネスを敷設してハンドスロットルと モードスイッチを接続する

1. スロットルキットのハーネスの枝線を、ダッシュ  
サポートの2枚の縦フランジの間に通し、そこか  
ら後ろに回してハンドスロットルとモードスイッチ  
まで敷設する 図 23。

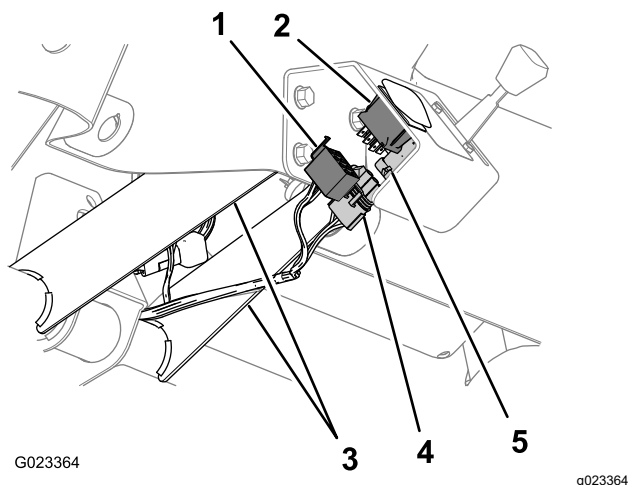


図 23

- |                               |                               |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 8ソケットコネクタハンドス<br>ロットル用ハーネス | 4. 3ソケットコネクタハンドス<br>ロットル用ハーネス |
| 2. モードスイッチのコネクタ               | 5. ハンドスロットルのコネクタ              |
| 3. ダッシュサポートのフランジ              |                               |

2. スロットルキットのハーネスの3ソケットコネクタ  
を、ハンドスロットルのコネクタに接続する 図 23。
3. スロットルキットのハーネスの8ソケットコネクタ  
を、モードスイッチのコネクタに接続する 図 23。

## ワイヤハーネスを配設する

1. キットのワイヤハーネスの枝線駐車ブレーキスイッチ用2ピンコネクタのついているものを、4のステップ5および **メインハーネスの相互接続を行う** (ページ 9) で接続したメインハーネスのところから出発して、後ワイヤハーネスに沿って配設する **図 21**。
2. 下カバーを車両に固定しているボルト4本を外す **図 24**。

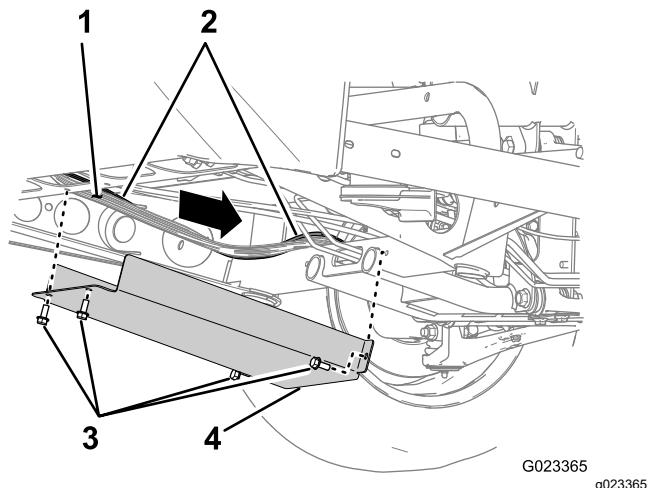


図 24

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1. 後メインハーネス車両用 | 3. ボルト  |
| 2. ワイヤハーネスキット  | 4. 下カバー |

3. キットのワイヤハーネスを、車両の後メインハーネスに沿って車両後方へ敷設し、**図 24**のように十字チャンネル部材のところまで引いてくる。
4. 下カバーを元通りに取り付ける先ほどのステップ2で外したボルト4本を使用する **図 24**。

5. キットのワイヤハーネスを、下フレームチューブに沿ってさらに敷設し、上コントロールアームの後ろから立ち上げて運転席の後サポートチャンネル鋼まで敷設する **図 25**、**図 26**、**図 27**。

**注** キットのワイヤハーネスは、車両の後メインハーネスに沿って配設する。

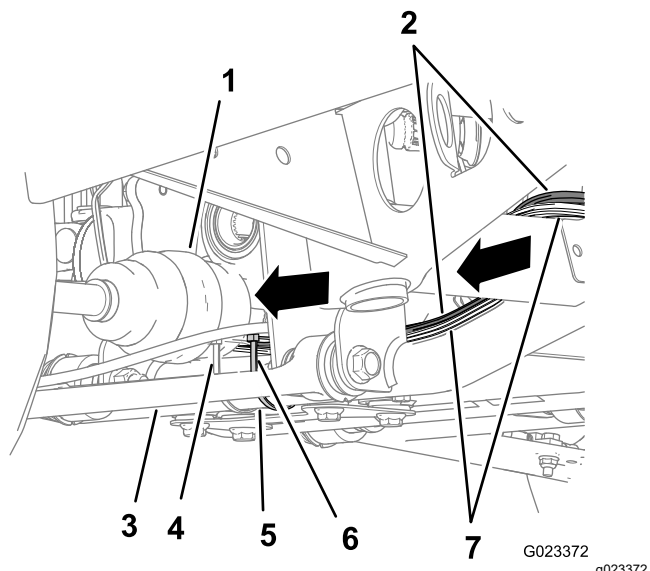


図 25

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. 駆動シャフト4輪駆動モデル   | 5. 下フレームチューブ   |
| 2. ワイヤハーネスキット      | 6. ケーブルタイキット   |
| 3. 下コントロールアーム      | 7. 後メインハーネス車両用 |
| 4. ケーブルタイ製造時のオリジナル |                |

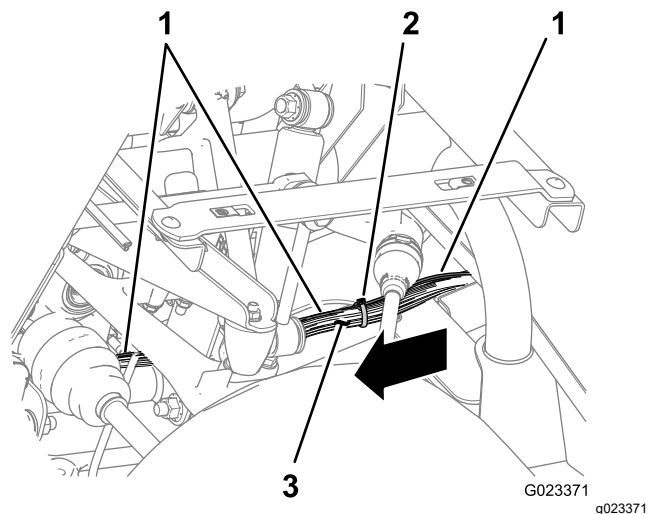


図 26

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1. ワイヤハーネスキット | 3. 後メインハーネス車両用 |
| 2. ケーブルタイキット  |                |

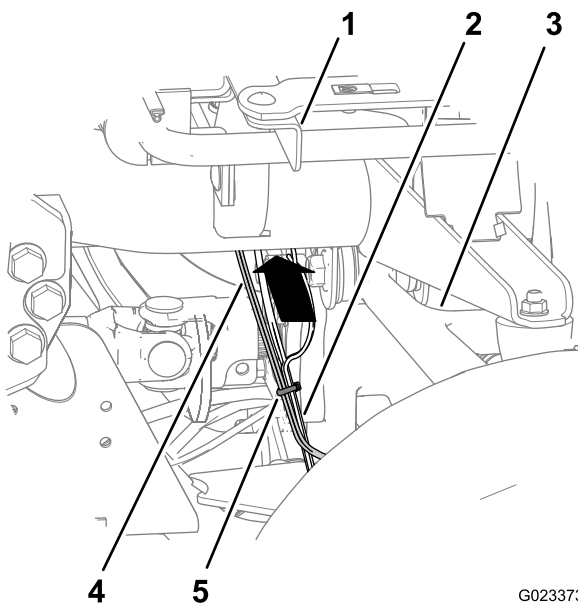


図 27

1. シートサポート用チャンネルリア
2. 後メインハーネス車両用
3. 上コントロールアーム
4. ワイヤハーネスキット
5. ケーブルタイキット

6. キットのワイヤハーネスを、後メインハーネスに固定するケーブルタイを使用して図 26と図 27に示すように2ヶ所で縛る。
7. キットのワイヤハーネスを、下フレームチューブに固定するケーブルタイを使用して図 25に示す位置で縛る。

## ハーネスを駐車ブレーキスイッチに接続する

1. キット用ワイヤハーネスのうち、2ピンコネクタがついている枝線を前方へ敷設して、駐車ブレーキスイッチ図 285 駐車ブレーキスイッチを取り付ける (ページ 6) で取り付けたものまで敷設する。

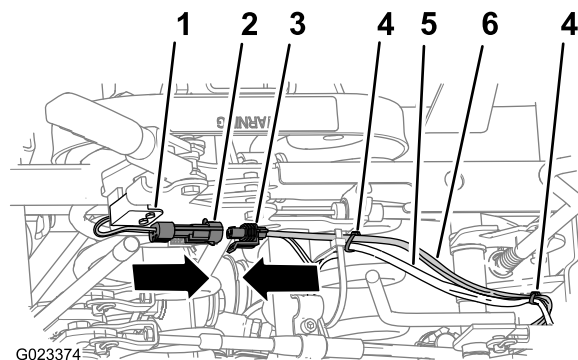


図 28

1. 駐車ブレーキスイッチ
2. 2ピンコネクタ駐車ブレーキ
3. 2ピンコネクタワイヤハー
4. ケーブルタイキット
5. 後メインハーネス車両用スイッチ
6. ワイヤハーネスキット

2. キットのハーネスの2ソケットコネクタを、駐車ブレーキスイッチのワイヤハーネスの2ピンコネクタに接続する図 28。
3. キットのワイヤハーネスを、後メインハーネスに固定する図 28に示す場所2ヶ所で固定する。

# 10

## 運転席シュラウド、ROPSシールド、冷却液タンクを取り付ける

必要なパーツはありません。

### 運転席シュラウドを取り付ける

1. 運転席のシュラウドの開口部駐車ブレーキ用を、駐車ブレーキのハンドルに合わせる。
2. ギアセレクトのカバーについている穴を、ギアセレクトのロッドに合わせる。
3. 運転席のシュラウドの開口部を、荷台昇降レバー用、ハイローレンジセレクト用、デフロック用のロッドに合わせる。
4. 運転席シュラウドを降ろす。
5. シュラウドの開口部運転席取り付け用を、シャーシのシートサポートブラケットに合わせる。

### PTO シールドを取り付ける

1. ROPS シールドの穴を、ROPS バーのブラケットの穴に合わせる図 10。

2. ROPSバーにROPSシールドを固定する図 10 キャリッジボルト 6 本とナット6個ステップ 1 ROPSパネルを外す (ページ 5)で外したものを使用する。

## 冷却液タンクを取り付ける

1. 冷却液タンクブラケットの左右にあるフランジを、ROPSシールドの冷却液タンクサポートのブラケットに合わせる図 9。
2. サポートにタンクをセットし、完全に着座させる図 9。

# 11

## 中央コンソールパネルと運転席を取り付ける

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 座席レールについている穴を、シュラウドの穴運転席を取り付けたい位置の穴に合わせる図 8
2. 運転席をシャーシに固定するソケットボルト8本図 83 中央コンソールパネルと運転席を外す (ページ 4)のステップ4で外したものを使用する。
3. ソケットヘッドボルトを 200254N・m2.02.6kg.m = 175225in-lbにトルク締めする。
4. 中央コンソールパネルを、中央コンソールのロッドに合わせて置く図 7。
5. パネルを固定するねじ6本図 63 中央コンソールパネルと運転席を外す (ページ 4)のステップ3で外したものを使用する。
6. ギアシフトレバーにジャムナットを取り付け、シフトノブを取り付ける図 6。
7. ノブに書かれているシフトパターンを実際のパターンに合わせて、ジャムナットで固定する。
8. ステップ 13 中央コンソールパネルと運転席を外す (ページ 4)で取り外したコントロールノブ3個を、それぞれのロッド荷台油圧昇降レバー、デフロックレバー、レンジシフターに取り付ける図 6。

# 12

## バッテリーを接続する

必要なパーツはありません。

### 手順

1. バッテリーケーブルプラスをバッテリーに接続する図 4。
2. バッテリーカバーたわめてタブをバッテリーベースに合わせ、力をゆるめるとカバーがセットされる図 3。

# 13

## 荷台を降下させる

必要なパーツはありません。

### 手順

荷台を装着していた車両の場合には以下の作業を行う

1. シリンダロッドに取り付けていたサポートを外す図 2。
2. 荷台サポートをROPS パネルの後ろについている保管用ブラケットに戻す図 1。
3. 荷台を取り付ける; オペレーターズマニュアルを参照。

# 14

## フードの取り付け

必要なパーツはありません。

### 手順

1. フードの底部を、バンパーの上部に合わせる図 5。
2. ライトを接続する。
3. 上側の取り付けタブをフレームの穴に差し込む図 5。
4. バンパーのポケットに、下側の取り付け用タブを差し込む図 5。



- フードが上下左右の溝にしっかりはまっていることを確認する 図 5。

# 15

## ハンドスロットルキットのテストを行う

必要なパーツはありません。

### アクセサリモードのテスト

- 平らな場所に駐車する。
- ハンドスロットルを SLOW 位置に動かす 図 29。

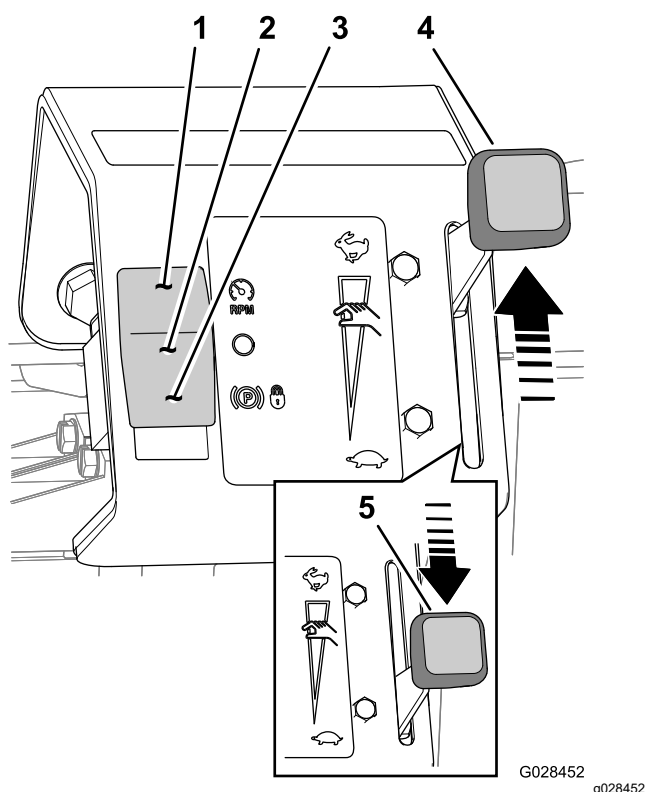


図 29

- モードスイッチ 走行速度リミット位置
  - モードスイッチ OFF 位置
  - モードスイッチ スロットルロック位置
  - ハンドスロットル 高速位置
  - ハンドスロットル 低速位置
- 
- モードスイッチを下スロットルロック位置にセットする 図 29。
  - 駐車ブレーキをセットし、ギアセレクトをニュートラル位置にセットし、エンジンを始動する。
  - ハンドスロットルを高速側に動かす 図 29。

注 エンジン速度が増加すれば適正である。

- ハンドスロットルを 低速 位置に動かす 図 29。
- 足でブレーキを踏み込んだ状態で、
- 駐車ブレーキを解除する。
- ハンドスロットルを高速側に動かす 図 29。

注 エンジン速度がアイドルのまま変化しなければ適正である。

- 駐車ブレーキを掛け、エンジンを止める。

### 通常走行モードの試験

- ハンドスロットルを 低速 位置に動かす 図 29。
- モードスイッチを上 OFF 位置にセットする 図 29。
- 駐車ブレーキをセットし、ギアセレクトをニュートラル位置にセットし、エンジンを始動する。
- スロットルペダルを少し踏み込む。

注 エンジン速度が増加すれば適正である。

- スロットルペダルから足を離す。
- ハンドスロットルを高速側に動かす 図 29。

注 エンジン速度がアイドルのまま変化しなければ適正である。

- エンジンを停止する。

### 走行速度リミットモードの試験

- ハンドスロットルを 低速 位置に動かす 図 29。
- モードスイッチを上 走行速度リミット 位置にセットする 図 29。
- 駐車ブレーキをセットし、ギアセレクトをニュートラル位置にセットし、エンジンを始動する。
- スロットルペダルを少し踏み込む。

注 エンジン速度がアイドルのまま変化しなければ適正である。

- スロットルペダルを踏み込んだ状態で、ハンドスロットルを高速 側に動かす 図 29。

注 エンジン速度が増加すれば適正である。

# 製品の概要

## 各部の名称と操作

### 手動スロットル

ハンスロットルは、モードスイッチと組み合わせて使い、エンジン速度の調整およびエンジン速度を固定するのに使用します 図 30。

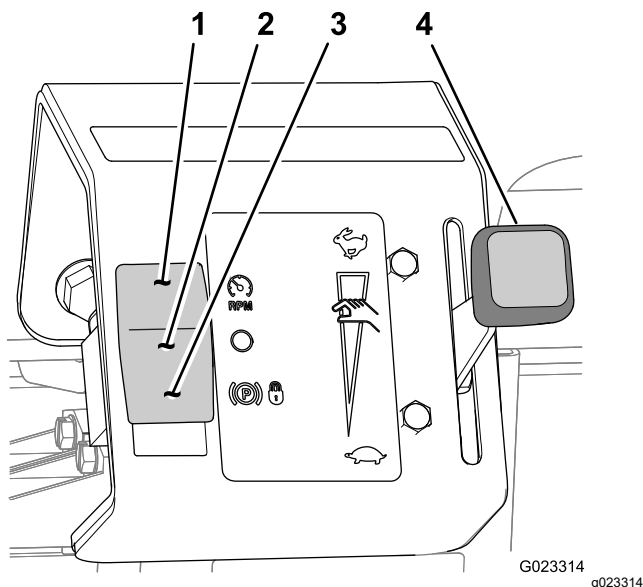


図 30

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. モードスイッチ走行速度リミット位置 | 3. モードスイッチスロットルロック位置 |
| 2. モードスイッチOFF位置      | 4. ハンスロットル           |

1. 平らな場所に駐車する。
2. ハンスロットルを SLOW 位置に動かす 図 30。
3. モードスイッチを上走行速度リミット位置にセットする 図 30。
4. ギアセレクトを希望する走行速度に入れる。
5. スロットルペダルを一杯に踏み込む。
6. ハンスロットルを FAST 方向に動かして 図 30、希望する速度を出す。
7. スロットルペダルから足を離す。
8. この状態で、定速度作業たとえば目土散布を行う。

注 スロットルペダルを一杯に踏み込めば、設定した最高速度になります。

## 通常走行モードの使用法

1. 平らな場所に駐車する。
2. ハンスロットルを SLOW 位置に動かす 図 30。
3. モードスイッチを上OFF位置にセットする 図 30。
4. 通常通りに運転するオペレーターズマニュアルを参照。

## モードスイッチ

モードスイッチ 図 30 は、以下の操作にハンスロットルを使用するときに使います

- **走行速度リミットモード** 位置 散布作業などをする場合に車両を一定の速度で走行させたい場合に使用する位置です。
- **OFF** 位置 車両を普通に使用したい場合のスイッチ位置です。
- **アクセサリモード** 位置 車両を停止させた状態でアクセサリ動力装置を使用するときの位置です。





## 運転操作

### 走行速度リミットモードの使用法

エンジンの最高速度の設定を行う



# アクセサリモードの使用方法

1. 作業現場へ移動する。
2. ギアセレクトがニュートラル位置になっていること、および駐車ブレーキが掛かっていることを確認する。
3. モードスイッチを下スロットルロック位置にセットする  30。
4. 必要なエンジン速度に合わせてハンドスロットルを適当な位置にセットする  30。
5. アクセサリを使用した作業タンク内の薬剤攪拌・ハンドスプレーによる薬剤散布などを行う。
6. ハンドスロットルを 低速 位置に動かす  30。
7. モードスイッチを上OFF位置にセットする  30。

# 故障探究

## アクセサリの操作

問題	考えられる原因	対策
アクセサリ・モードで、エンジンをハンドスロットルでコントロールできない。	1. 駐車ブレーキが掛かっていない。 2. 駐車ブレーキスイッチが破損している。	1. 駐車ブレーキを掛ける。 2. 駐車ブレーキスイッチを交換する。
エンジン出力が低すぎてアクセサリが使えない。	1. ハンドスロットルの設定が低すぎる。	1. ハンドスロットルを高速度位置にセットしてエンジン出力を上げる。
エンジン出力が高すぎてアクセサリが使えない。	1. ハンドスロットルの設定が高すぎる。	1. ハンドスロットルを希望する低速度位置にセットしてエンジン出力を下げる。

## 通常走行モードでの走行

問題	考えられる原因	対策
スロットルペダルを踏み込んでも加速できない。	1. ハンドスロットルの設定が低すぎる。 2. モードスイッチが「走行速度リミット」位置にセットされている。	1. ハンドスロットルを高速側に動かして希望する速度を出せるようにする。 2. モードスイッチをOFF 位置にする。
車両の走行速度が予定作業速度よりも遅い。	1. ハンドスロットルの設定が低すぎる。	1. ハンドスロットルを高速側に動かす。
車両の走行速度が予定作業速度よりも速い。	1. ハンドスロットルの設定が高すぎる。	1. ハンドスロットルを低速側に動かす。

メモ



**Count on it.**